

# 窓 簡

第43号



平成12年9月刊

東京都立文京高等学校同窓会誌



## 目次

同窓会長挨拶	……………	静谷晴夫(四期B)	1
平成十二年度 同窓会活動概要	……………	……………	表 2
母校だより(教職員異動など)	……………	……………	2
直撃インタビュー②④ 高橋善一郎氏(2期A)	……………	……………	4
会員活動状況など	……………	……………	6
へ校史の一コマ 昭和22年中等学校野球東京大会	……………	……………	13
インターネットで同窓会	……………	……………	14
卒業生進路状況	……………	……………	15
奨学基金・運営協賛金等協力者名	……………	……………	16
予算・会計報告	……………	……………	表 3

## 平成12年度同窓会役員

会長	静谷 晴夫 (四B)
副会長 (名簿)	榎本 幸三 (4E)
〃 (書記)	林 敏子 (5D)
〃 (集い)	若尾 迪治 (10A)
会計	太田 敏夫 (3A)
常任幹事 (企画)	横澤 靖夫 (2C)
〃 (会報)	杉本 安弘 (12C)
〃 (集い)	小野 富雄 (26H)
監査	八木 俊雄 (一C)
〃	河野 一郎 (2A)
在校OB教諭	竹内 常夫 (12F)
〃	飯沼 美雄 (23C)
〃	湯澤 一夫 (28A)
〃	平岩 了 (32I)

期の表示について、本誌を通じて漢数字は旧制中学校卒を、洋数字は新制高校卒を意味します。

## 平成十二年度 同窓会活動概要

### 一、母校の創立60周年記念事業を成功させよう。

学校・PTA・同窓会で作る「創立六十周年記念事業実行委員会」が事業案を作成した。主要な行事は次の三つである。

1、記念式典 平成12年10月7日 午前10時より 本校体育館で開催。学校主体に実施。三遊亭円窓氏(11期C)が特別公演を行う。同窓会からの出席は役員等約二十名。

2、祝賀会 同日午後1時15分より「ホテル・ベルクラシック東京」で行う。アトラクションとして小林伴子さん(21期G)がフラメンコを踊る。参加者総数三百名中、同窓会には半数の百五十名の割当て。四月のクラス幹事会開催時に、各級幹事(七百余名)に出欠の意向を伺いながら、また旧制中等、高令者(次回周年行事参加の可能性が少ない)を優先させながら候補者を選定。案内状は発送されております。

3、記念誌の発行 「創立六十周年記念事業実行委員会」の下に「記念誌小委員会」が置かれ、湯沢一夫教諭(28期A)を委員長に、同窓会より杉本安弘(12期C)、PTAより広報委員長が委員となって、A4判約百二十ページの記念誌を作成中。九月中には完成。

### 二、会報「紫笥」の発行

今号につき、「記念式典・祝賀会」の記事を載せるため、「発行時期を遅らせた」との意見もあったが、9月中旬発行というペースが安定してきたので、本年も同時期の発行を行う。

なお、より一層同窓生のコミュニケーション誌をめざし同窓会の開催状況、著書発行、新聞に記事が載ったり、TV出演した場合などは、母校同窓会宛、概要(新聞記事のコピー等を同封)を「紫笥」掲載希望と書いてご送付下さい。

### 三、「同窓会の今後のありかた」の検討

60周年記念行事終了後、同窓会の諸問題(例、クラス幹事の役割、約30%にも及ぶ住所不明者、逼迫する財政問題、役員(若返り)について検討していく。



## 文京高校六十周年を迎えるに当って

同窓会会長 静谷 晴夫

我々の母校、都立文京高等学校が、今年六十周年を迎えることとなりました。六十年。長い道程でした。

文京高校の新しい、素晴らしい校舎群を背に、校門前に立つと、その長い歴史が、走馬灯のように、現われては消え、そしてまた現われてきます。今から六十年の昔、市立第三中学校生として、紅顔の若き学徒たちが、布製のランドセルを背負って、颯爽と登校して行く姿を見守っていたカシの樹は、今も小池の水辺にその姿を映しております。

太平洋戦争で、木製校舎は全焼し、文京区元町小学校他に移転しその歴史を続けましたが、昭和二十七年、発祥の地に新校舎が完成し復興出来ました。その後、学園紛争等があり学校内の雰囲気は目茶苦茶となり、文京高校卒を名乗るのも恥かしいと言うような時期もありました。



た。併し、至誠一貫の校訓のもと、歴代の校長先生を始めとした教職員の皆様、PTAの方々、そして同窓会員の努力によりその評価は年々改善され、我々卒業生も胸を張れるようになれました。六十周年を迎えるに当って、本当に嬉しいことです。

私は、旧制四期の静谷でございます。創立六十周年を迎えるにあたり、今年も同窓会長をお受けすることとなりました。宜しくご指導、ご鞭撻の程、お願い申し上げます。

一緒に同窓会を運営する役員は、副会長の榎本君を始め全員留任し、今迄の同窓会の諸事業を継続推進するとともに、六十周年記念事業を学校・PTAと共に、遺漏なく運営して行くために努力しております。

五十周年の折は、校舎が新築され、祝賀会・祝宴ともに学校内でのことで、同窓会が中心で行わせていただきましたが、今回は祝宴は外でのことで、運営の中心をPTAをお願いすることに致しました。PTAの役員の方々は忙しい毎日の時間の中を、学校・同窓会と密接に協議し、種々の準備を進めて下さっております。きつと素晴らしい会になるものと期待しております。

東京都教員委員会の都立高校改革推進計画に乗り遅れることのないよう、学校・PTA・同窓会が一体となって、種々の事業への対応を図り、この六十周年を機に大いなる飛躍を期しております。

会員の皆様のご協力を切にお願いして、ご挨拶いたします。



職員人事異動（平成12年）  
（敬称略）

清水	照夫	英語	（平成元年）
山崎	和彦	体育	（平成7年）
藤川	慶光	事務	（平成11年）
三須	玄雄	事務	（平成7年）
近藤	俊浩	数学	（昭和63年）
白井	哲朗	体育	（平成5年）
白石	二郎	事務	（平成11年）
佐野	愛子	事務	（平成11年）
藤本	智仁	事務	（平成8年）
横山	創一	数学	久留米西高より
佐藤	博	体育	志村高より
矢作	郁子	英語	城北高より
佐藤	喜一郎	体育	小石川高（定）より
夏井	克己	事務	池袋商高より
斎藤	孝仁	事務	王子工高より
小川	智	事務	竹台高より
貝塚	奈穂	事務	北野高より
外山	幸子	事務	文京区湯島小より

卒業生が二万人を突破

本年3月13日 52期の卒業式が行なわれ、創立以来の卒業生が二〇、一五七人となった。うち旧制中学校卒が七三五人です。

水谷前校長が全国高等学校校長会の会長に

平成8・9年度本校校長であった水谷弘新宿高校長が12年度の全国校長会の会長に選任されました。

後藤和美事務長 東京都立事務長会会長に

学校運営連絡協議会ホームページより《文京高等学校の紹介》<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/toukei/renraku/index.htm>

1. 学校紹介 所在地 〒170-0001 東京都豊島区西巢鴨1-1-5 電話 03(3910)8231 学校長氏名 鈴木 勝利 学科・課程 普通科21学級

2. 本校の特色ある教育活動

本校の校訓は「至誠一貫」です。なにごとにも誠の心を持ち、ひたすら実践せよ、ということです。特に、中学校の学習の成果を基礎に、一人一人が自分の能力を伸張し、自己実現が図られるよう類型制の授業を行っています。1年は共通、2年は人文・外国語、自然類型の2類型、3年は人文、外国語、自然類型の3類型に分かれ、多くの授業が少人数の展開授業になっています。3年では36科目の自由選択科目を設け自分の進路・興味関心に合わせ履修させます。また、本校は生徒・保護者や地域の期待に応えられる進学校を目指して授業科目を設定しています。

生徒の自主的活動が盛んで部活動や行事は充実しています。行事は紫雲祭(文化祭)、体育祭、スポーツ大会、創作ダンス発表会、芸術鑑賞があります。

3. 学校運営連絡協議会【平成11年度】

- (1) 日程及び内容
  - 第1回 5月29日(土) 設置要項の説明、本校の概要
  - 第2回 11月20日(土) 授業参観、学校評価アンケート・教育活動について
  - 第3回 3月4日(土) 学校評価集計結果について、提言について、講演会
- (2) 外部委員の構成 豊島区教委2名 中学校校長1名 ろう学校長1名 町会2名 保護者代表2名 同窓会2名

4. 昨年度の学校運営連絡協議会による学校評価アンケート結果（課題）

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学校運営全般 学校に対する満足度については、保護者、生徒共に「学校は楽しい、文京高校に入って良かった」との判断が多い。教育方針の理解については学校の教育方針を分かりやすく伝えられているとの評価は中程度である。</li> <li>(2) 学習指導 興味関心に応じて選べる選択科目が多いと好評である。他方学校生活が学習を中心に充実している割合は高くない。</li> <li>(3) 生活指導 学校は友人がいるので楽しい生徒が多い。一方、命や人権の大切さ社会ルールを学ぶ機会が少ないとする割合が多い。</li> <li>(4) 進路指導 進学に向けた指導の充実度はやや高い傾向にある。進路情報の提供の充実度については保護者・生徒とも中程度と判断している。</li> <li>(5) 健康・安全 災害時の行動の仕方の周知についてはやや低い。</li> <li>(6) 特別活動 学校行事の充実度について保護者・生徒共に高い。それに対して生徒会活動・HR活動は活発と判断していない傾向が多い。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>(7) その他 施設設備についての満足度は保護者が高く生徒は低い。また冷房設備の完備を求める要望が保護者・生徒共に多い。</li> </ul> |
|---|--|

5. 今年度の学校運営上の改善策

- (1) 学校運営全般 学校の教育方針を明確にし、積極的に保護者に知らせる。
- (2) 学習指導 類型制教育課程に基づき、興味・関心に応じた授業内容・方法の一層の工夫改善を図り、学習の充実と学力向上の推進に努める。
- (3) 生活指導 人権や命の大切さ、社会ルールについて、各教科・領域で指導の充実を努める。
- (4) 進路指導 生徒一人一人の進路希望の実現を図り、ことに大学進学について適切な情報提供等、指導の一層の充実を努める。
- (5) 健康・安全 災害時の行動について指導の充実を図る。
- (6) 特別活動 部活動の一層の充実と伴に、HR及び生徒会活動の活性化を図る。
- (7) その他 冷房設備の増設を推進する。



《運動部の公式戦より》

野球部 東東京大会

ベスト8をかけた安田学園戦に6-8で惜敗

今年度の戦績（一回戦はくじ運良く通過）

- 二回戦（7月18日） 文京3-1大東大
- 三回戦（7月22日） 文京5-1戸山
- 四回戦（7月24日） 文京6-3淵江
- 五回戦（7月25日）

文京	0	0	3	0	3	0	0	0	0	6
安田学園	2	1	3	0	0	2	0	0	X	8

一回裏二死二塁、制球が定まらない伊藤隼投手が安田の四番河野辰徳君に左翼スタンドに本塁打を浴びる。二番手の鈴木貴雄君もつかまり、三回までに6点を失った。しかし文京も粘る。

三回と五回に、四番小川成章君の2打席連続の三塁打などで、五回を終了して6対6の同点。ベスト8進出をかけた好ゲームになった。（12・7・26 朝日新聞より）

**平岩了監督**（体育教諭・32期I）談 昨春、母校に赴任。昨秋より新チームを突貫工事で強化した。生徒たちは前任校に比べても素質はある。現一・二年生も優れた能力をもっている。で、来年も期待に込めたい。最終目標は甲子園で校歌を歌うことです。（都立校過去出場の一校は初戦敗退）

野球部後援会 募集中

昨年創立30周年を迎えた野球部OB会は、現役を強力に支援する「野球部後援会・球紫会」を結成した。

平岩了監督の目標である「甲子園で校歌を」に賛同されご入会をお願いします。なお都予算逼迫のあおりで野球部予算は昨年度の30万円から6万円に8割カットとなりました。

〈募集要項〉

- 年会費 社会人3千円、学生2千円
- 会報 年4回発行 後援会員にお送りします。
- 振込先 郵便振込 00190-6-559360  
「都立文京高校 球紫会」
- 事務局 〒174-0054 板橋区宮本町17-7  
小林洋一郎（18期D）  
TEL (03) 3966-5874  
FAX (03) 3966-2523  
E-mail Kyushikai @ info.e mail.  
ne. jp.  
URL http://www.ne.jp/asahi/kyushikai/bunkyo-hs/

サッカー部

- 都大会に出場 ベスト26に
- 支部大会 (4月23日) 文京1-0 巢鴨
- (4月29日) 文京5-0 中央学院
- (4月30日) 文京1-0 城西

- 都大会 (5月7日) 文京2-0 狛江
- (5月14日) 文京3-2 東洋
- (5月21日) 駿台2-1 文京

剣道部

立花友紀さんがインターハイの支部予選を勝抜き都大会に出場（6月17日）

男子バスケット部

- インターハイ予選
- 1回戦 文京65-50 青山学院
- 2回戦 文京65-54 石神井
- 3回戦 文京105-56 堀越
- 4回戦 立川76-58 文京

都教育委 都立高改革 第二次実施計画を策定

都教育委員会は平成11年10月14日、都立高校の全日制と定時制合わせて41校を統廃合し、新たに21校に再編することなどを盛り込んだ都立高校改革の第二次実施計画を決めた。都心部の定時制を大幅に整理するほか、都立初の中高一貫の六年制学校を都立大付属高校に18年度に開校する。（平成11・10・16 朝日新聞より）

- この中で第四学区の統廃合計画は次のとおり。
- 1、第一次計画以前に、北高を廃し、単位制「飛鳥高」を設置
- 2、第一次計画（平成9-11年度）で城北高（全・定）、北園高（定）、赤羽商（定）、池袋商（定）、を統合し、チャレンジスクール「桐ヶ丘高」を12年度に開校（敷地は城北高を利用）
- 3、池袋商（全）、牛込商（全・定）を統合し、豊島地区商業高校を16年度開校予定
- 4、第二次計画（平成12-14年度）で北野高（全・定）と志村高（全）を統合し板橋地区単位制高校を19年度に開校する。
- ※ 全日制高校は11年度二〇八校が、23年度（第三次計画完了年）には一七八校程度（約30校減）となる予定

千代田区 中高一貫校を提言（12・8・2 日経新聞より）

千代田区中学校教育検討会は8月1日、区教育委に「区立中高一貫校」の新設を正式に提言した。区側は来年6月に策定する長期総合計画に中高一貫校の設置場所や開設時期などを盛り込む。



## 《戦後一年間のあがき》

高橋 善一郎 さん

昭和25年3月卒 (2期A)

昭和31年 早稲田大学第一商学部卒業、直ちに「公認会計士太田哲三事務所」入所、42年「監査法人太田哲三事務所」入所、46年同所社員、55年同所代表社員就任、60年合併により「太田昭和監査法人」代表社員・理事、平成2年から同法人副理事長、7年7月～10年7月日本公認会計士協会会長、10年11月藍綬褒章受章、11年8月「監査法人太田哲三事務所」退任。現在 公認会計士、預金保険機構監事等

Q 文京2期ですので、旧制中学校と合わせ六年間在学されたのですね？

A 実は昭和19年、戦中に神戸市立商業に入学し、途中で新制高校となりましたが、戦中・戦後と勉強の機会が余りなくできる限りよい大学に入ろうと上京し、24年4月に文京高校の3年に編入しました。ですから文京には一年間しかおりません。学校は当時、水道橋駅近くの元町小学校に間借りしていました。

Q 神戸といいますが妹尾河童氏が「少年H」で彼の少年期、特に戦時下、戦後のことを書いておりますね。

A 私もまさに「少年H」の通りです。当時中学一年から二年の幼い少年でしたが、三菱の神戸造船所に勤労働員させられていました。今では想像もできない凄まじい時代でした。

Q 文京に編入された時は、御家族で上京されたのですか？

A 一人で上京し、上井草に下宿して通いました。文京の授業終了後、研数学館へ通ったりして勉強の遅れを取り戻そうと必死でした。そういう訳で友人との付き合いもできるだけ避けようとしていたようです。それでも富田君（現、野田君）が、自宅（東松山）から持ってきたメリケン粉を材料に元町の近くの今川焼屋でご馳走してくれたことや、元町の校庭が狭くて、ピンポン野球をしたりしていました。また、どういう訳か「日本史」の授業が目にかかひ「しんせい」という関西訛りを真似た人がいました。ともかく今は懐かしい思い出です。できれば友人とゆっくりあせらず過したかったと思います。

Q 卒業して早稲田に入学したのですか？

A 第一志望に入らず大阪外語に入りました。英語は得意だったのですが、外交官になるのは難しいと思い二年間で中退し、早稲田に入り直したのです。早大時代、会計学会に入り、会計士試験には四年生の時に受かり、太田哲三先生という大学の教授でもあり有名な会計士の事務所就職しました。当時は個人の事務所でしたが、監査法人制度が昭和41年頃でき、最初に設立したのが「監査法人太田哲三」です。55年にその法人の社員（合名会社ですから、役員）になりました。

Q 公認会計士になろうとされた理由は？

A 会計学会（学生の）に入って、先輩達や友人と会計理論をたたかわしたり、後輩の面倒をみることを口実に読書会を行い、自ら解説することによって勉強を促進した。また最後には会計学会の幹事長をしたりしていたので、関東学生会計研究会のボス達も「会計士試験を受ける」と言うので競争上合格しないわけにはいかなかった。おかげで在学中に受かることができました。

Q 会計士は全国に何名位いるのですか？

A 会計士が一万一千名、会計士補が二千名で合計一万三千名です。資本金五億円以上の会社か債務二百億円の会社は商法で外部監査が義務付けられています。

Q 連結会計制度になりますと、子会社も監査されるわけですね。

A もちろんです。「そごう」は合法的な連結逃れの為に実態が開示されなかった訳です。





Q 日本公認会計士協会の会長時代、最も思い出に残ることは？

A 平成10年10月に公認会計士制度50周年の式典を有楽町の東京フオーラムで天皇・皇后両陛下をお迎えして行ったことです。正確に申しますと10年7月に会長職は譲ったわけですから、会長時代に準備し当日は式典の委員長を行ったわけです。

Q 会長時代は日本経済が悪くなり「金融機関」や「山一」の破綻など公認会計士のあり方が問題となりましたね。

A 会長に就任して間もなく、住専を始め拓銀・山一などの破綻が相つぎまして、公認会計士の責任を問われました。制度上の不備もありますが、そもそも日米のコーポレート・ガバナンスが違って、米国では株主のためにチェックする機能があるけれど、日本にはそれがなく経営者のためのチェック機能しかない。そこにあるのは株主の為ではなく、経営者と従業員の為だけではありません。従って経営者に都合の良い粉飾は全員でカバーする。米国の場合は株主のディスクローズに協力的であるという差があります。現在はソニーや新生銀行のように社外取締役や執行役員制度が創設され、有識者の米国寄りが始まってきています。ともかく日本には外部監査という制度はなかなか落ち着かないところがあるように思います。

もう一つ銀行監査の問題があります。銀行は大蔵省が監督してOKしている。大蔵省が会計士を監督しているのですから、会計士は監督者の意志に反して意見を言えません。ですから本当は大蔵省が責任を負うべきだったのです。現在は制度を改正して、公認会計士が資産を査定し、その結果を監督官庁が見ることになりました。

Q 現在のお仕事は？

A 現在三つの公職に就いています。

先ず「預金保険機構」の監事（衆参両院の承認が必要）です。中坊さんの(株)整理回収機構は預金保険機構の100%子会社で、不良債権を実務的に回収・整理しています。預金保険機構は執行機関であって、判断を必要とする事項は金融再生委員会と大蔵大臣の認可を必要としています。

第二に「日本投資者保護基金」の監事をしています。ここは証券会社が投資家から預かっている資産の監視の役目をしています。第三に「日本公認会計士協会」で相談役兼品質管理審査会会長をしております。

Q 品質管理(QC)というと、製造業の専売かと思いましたが？

A 「監査業務」もQCが必要なのです。教育から始めて監査のあらゆる面を教育・指導していくことを目的にしています。

Q お元気ですね？ ゴルフが御趣味と伺いましたが？

A 平成5年には、茂原カントリーでシニアチャンピオンになりました。ボードに載っておりますが、脳梗塞になり現在ではリハビリを兼ねてハーフを回っています。

Q 脳梗塞になられたのですか？ そんな感じは受けませんか？

A 昨年8月に「太田昭和監査法人」を退任した時、会計士として担当していた約50社の引継ぎを終わり机の中を整理して家に帰ったら気分が悪くなり自分で救急車を呼ぶよう、指示しました。ほぼ一年経ちますが、後遺症としては、言語が遅くなったのと視野が狭くなりちよっとバランスを欠くようです。

Q お身体に気をつけられて我国の社会がより良くなる様益々のご活躍を期待いたします。

七月の暑い日、世田谷区奥沢の御自宅を訪問し約二時間程お話を伺いました。現在の我国の重要課題である、金融問題・製造業のモラルハザードの問題・官民のあり方等貴重なお話を伺いました。

インタビュアー 杉本 安弘(12期C)



「同窓生の集い」に百三十名（平成11年）

卒業25年（26期）招待者61名、

卒業50年の該当者なし。

昨年の「同窓会の集い」は10月17日（日）午後2時から4時まで、母校視聴覚教室で開催された。恩師十三名（うち26期の担任は四名）卒業生約百二十名が参加しなごやかな会となった。

当日は榎本副会長の司会で開会、校歌斉唱。静谷同窓会長の挨拶に続き、恩師代表として太田三郎先生（理科、昭和42〜55年勤務）のご挨拶をいただき、小野富雄氏（26期H）の乾杯の発声で開宴。



今回は「卒業50年」に当る新1期生が、入学年（昭和18年）が同じということ旧四期生と一緒に前年にご招待したため該当者なし。26期（卒業25年）生は学園紛争の後遺症の残る昭和46年に入学し、47年10月生徒自治会を復活させ、49年3月卒業した期です。さすが行動力のある期で、クラス別記念写真を大塚駅前の写真店に持ち込み、散会時に渡すことができた。本年は創立60周年式典・祝賀会があるため「同窓会の集い」は開催いたしません。

虎の門 日比谷クリニック  
（人間ドック・消化器（胃カメラ）・泌尿器）  
（肛門・痛風 各科専門医担当）  
一期C 山中秀男  
自宅 〒152-0002 目黒区本町4-8-20  
Tel. 03-3714-9513  
医院 〒105-0001 港区虎ノ門1-1-20  
Tel. 03-3508-2508

野村医院  
院長  
一期B 野村総一郎  
〒302-0017 取手市桑原1081  
Tel. 0297-74-8811

二期A 湖山聖道  
・医療法人社団 湖聖会 理事長  
銀座医院 Tel. 03-3541-1151  
銀座健康管理センター Tel. 03-3541-3340  
〒104-0061 中央区銀座7-13-15  
・医療法人 財団 百葉の会 理事長  
・社会福祉法人 苗場福祉会 理事長

光陰矢の如し 今を大切に!!  
医療法人代表・税理士  
四期C はいばら富士雄  
〒115-0042 北区志茂1-17-13  
Tel. 03-3901-8554

小室産婦人科医院  
院長  
三期E 小室陽一  
〒114-0021 北区岸町1-12-22  
病院 Tel. 03-3907-0303  
自宅 Tel. 03-3907-0280

静谷クリニック（内科）  
四期B 静谷晴夫  
〒170-0001 豊島区西巢鴨4-6-2  
病院 Tel. 03-3910-1136  
自宅 Tel. 03-3910-1219

医療法人 社団汀会津田沼病院  
理事長・院長  
8期D 榎本伸一  
〒275-0016 習志野市津田沼1-18-45  
Tel. 0474-79-2611  
Fax. 0474-73-5075

歯学博士  
3期E 水谷義文  
自宅 〒340-0035 草加市西町435-1  
Tel. 0489-28-7541

静谷歯科医院（歯科一般）  
4期D 静谷栄夫  
〒170-0003 豊島区駒込3-11-3  
Tel. 03-3915-1108



NHK教育テレビ「人間講座」(7、9月期)

「謎とき昆虫記」放映中

講師は矢島稔氏(3期E)

NHK教育テレビ「人間講座」で7月5日～9月20日まで十  
二回にわたり毎週水曜日午後11時～11時30分(再放送は原則と  
して翌日の午後3時30分～4時)矢島稔氏(3期E)が講師と  
なり「謎とき昆虫記」を放映している。

テキストの序文のタイトルは「身近な昆虫の不思議な世界」。  
その中で矢島氏は、日本で昆虫学が出版されたのは十九世紀末。  
しかし実際には、長い間農作物に被害をもたらす害虫の駆除法  
と養蚕技術の向上という応用面の充実が急務だった。戦後は環  
境問題が主となり、害虫でない身近な種類の生活史や環境との  
関係はごく一部の研究者が調べるだけで、各地から持ちこまれ  
た問題に対応できる状態ではなかった。

毎回聴講させていただくと、フィールドに出た矢島氏が生き  
生きと、ホタル(第2回)・バッタ(第3回)・チョウ(第4回)：  
と楽しく実年齢(70歳)よりはるかに若い声で、スケッチブ  
ックに解りやすいデッサンで説明されると吸い込まれる感じで  
番組を見ております。編集子は二十数年来、全講座(月々木曜  
まで四講座ある)を見ているが、大変良い内容です。またビデ  
オ映像に本年の科学技術映像祭で内閣総理大臣賞を受賞された  
栗林慧氏(編集子は十数年来の知人)の「昆虫の目カメラ」で  
撮影された映像も素敵だ。

〈矢島 稔氏 略歴〉

昭和5年生。昭和18年市立三中に入學、勤労動員から病を得て中高8年間在學。  
文京在學中の昭和24年「蛾の生活誌」が昆虫学会で注目され昆虫の世界へ。東京  
学芸大学で動物行動学を学ぶ。昭和36年、多摩動物公園に勤務し「昆虫園」を開  
設。昭和55年、日本博物館協会・棚橋賞受賞。昭和62年、多摩動物園園長となり、  
翌年「昆虫生態園」をオープン。平成3年、文部大臣表彰受賞。平成10年小学館  
児童出版文化賞受賞。昨年より群馬県立「ぐんま昆虫の森」(明年より一部開園  
予定)園長として現在に至る。

大橋耳鼻咽喉科医院

5期B **大橋 順二**

〒114-0023 北区滝野川6-9-11  
Tel. 03-3916-8787

大蔵耳鼻咽喉科医院

2期A **大蔵 丈太郎**

〒170-0005 豊島区南大塚2-11-8  
Tel. 03-3947-8733

中村耳鼻咽喉科医院

1期C **中村 信成**

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町5-252-39  
Tel. (医院) 043-273-7026  
Tel. (自宅) 043-272-6625

勝村建設株式会社  
代表取締役副社長

5期D **市川 英雄**

〒110-8661 台東区根岸1-2-13  
Tel. 03-3876-0111 (大代表)  
Fax. 03-3876-6900

老人保健施設 北埼玉ヘルスケアビレッジ  
理学療法士 医療法人 純真会

5期E **椎名 健二**

施設 〒349-1212 北埼玉郡北川辺町麦倉191  
TEL 0280-62-3455  
FAX 0280-62-3700  
自宅 〒112-0051 文京区水道2-11-4  
TEL 03-3943-3912

株式会社 サトウケミカル  
医薬部外品製造販売/化粧品製造販売

4期C **佐藤 佳男**

〒352-0002 新座市野火止8-16-7  
会社 Tel. 048-481-2323  
自宅 Tel. 048-474-8456

鉄筋コンクリート  
鉄骨建物、木造住宅、店舗、デザイン・設計・施工  
総合建設業

武商事株式会社

10期B **武 禎一**

Tel. 03-3941-2621  
〒112-0006 文京区小日向2-19-10

一級建築士事務所  
加藤友和建築設計室

19期I **加藤 友和**

(事) 〒115-0045 北区赤羽2-56-10  
Tel. 03-3903-4710  
(自) 〒351-0035 朝霞市朝志ヶ丘4-10-13-409  
Tel. 048-474-2085

植村設計事務所  
一級建築士

7期D **植村 邦夫**

〒113-0001 文京区白山1-29-10  
Tel. 03-3811-6612



## 第七回「東京校歌祭」

鈴木校長・石川PTA会長も出演

## 20歳台の多数参加で、過去最高の出来ばえ



昨年の第七回校歌祭は、12月11日(土)午後1時から日比谷公会堂で行われ、前年と同じ24校(都立21校、私立3校)が出演した。我校は真中の12番目で、36名が参加し、小森豊氏(43期E)の指揮、小林美春さん(46期F)のピアノ伴奏で市立三中校歌、同応援歌(紫色旗の下に)と文京高校校歌を高らかに斉唱した。なお今回の特徴は

一、鈴木勝利校長が昨年に引き続き参加されたのみでなく、PTAから石川晃代会長など数名が参加され、一緒に歌われた。また静谷同窓会長も開会式から見学された。(ご多忙で、母校の出演時には残れず登壇されなかった。)

二、音楽部のOB・OG(特に20歳代の40期卒業以降)の方が多数参加され、従来と比べ、最も元気に、メロディ・ハーモニーともども最高の校歌を披露することができた。

三、終了後、近くのイタリアレストラン「ラ・ベルデ」にて

村口 昌之 建築家 5期B  
 human 日本工業大学 建築学科教授  
 SPACE CONCEPT  
 TEL. 03-5701-2131  
 FAX. 03-5701-2132  
 e-mail: sconcept @ mxl.alpha-web.ne.jp

弁護士  
 7期D 大辻 正寛  
 事務所 〒102-0073 千代田区九段北1-9-14  
 九段ハイム707号  
 Tel.3239-4099  
 Fax.3221-9460  
 自宅 〒274-0072 船橋市三山1-11-15  
 Tel.0474-75-9401

弁護士  
 二期D 原田 策司  
 事務所 〒104-0061 中央区銀座7-5-4  
 毛利ビル4F  
 Tel.03-3571-1780  
 自宅 〒145-0064 大田区上池台3-30-1

日本自動車ジャーナリスト協会  
 (AJAJ) 会員  
 5期B 福永 頌  
 (筆名 鈴木 五郎)  
 〒186-0003 国立市富士見台1-28-1-35-403  
 Tel.042-577-3750

弁護士  
 25期F 藤澤 知之  
 〒170-0002 豊島区巣鴨3-21-16  
 大坂屋ビル2階  
 藤澤法律事務所  
 Tel.03-3949-3770 Fax.3771

宮本智法律事務所  
 弁護士  
 18期H 宮本 智  
 〒169-0074 新宿区北新宿1-8-23  
 アムハードビル7F  
 事務所 Tel.03-5386-6911(代)  
 自宅 Tel.03-3926-5354

古流松慶会家元・会長  
 千家表流茶道宗家  
 5期D 若林 百合子  
 〒113-0022 文京区千駄木2-31-4  
 (自) Tel.03-3821-9476  
 (勤) Tel.03-3827-7018

昭和49年13名で発足。昨年9月12日(日)創立25周年記念パーティを開催例会は毎月13日(イチサンに因む)前後に開く参加者十数名。春は母校での総会、秋の旅学会、忘年会・新年会と懇談しながらまなぶ。  
**同窓有志のサロン 市三會**  
 入会希望者は 末 正明(一B)、川上光男(一B)、榎本幸三(4E)、滝谷敬一郎(12D)まで  
 ※なお詳しくは末 正明まで 〒112-0004 文京区後楽2-6-1 Tel.03-3811-0755



打上げパーティを実施した。24名（その内3/4が20歳代）が参加されたが、大変楽しい会となった。

## 今年も10月14日(土) 第八回 校歌祭

### 東京消防庁音楽隊も演奏（友情出演）

今年も東京都の後援を得て10月14日(土)午後1時から、日比谷公会堂で開催いたします。（会費、入場料は不要）本年は開会式直後約30分間、東京消防庁音楽隊の演奏があります。是非ともご鑑賞下さい。お忙しい方は午後3時迄に指定の場所にご着席下さい。屋外練習の後、舞台入口で待機、すぐ出演します。応援も大歓迎です。

### 練習会へのお誘い

9月30日(土)午後6時30分～8時、池袋西口「東京芸術劇場」中りホールサル室（地下2階、噴水の裏手）で行います。初めて参加されようとする方も、歌の上手な方もそれなりの方も大歓迎！

お問い合わせは左記の者に。

**実行委員会** 代表 杉本安弘（12期C）、末正明（1期B）、八木俊雄（1期C）、清水一彦（2期A）、滝谷敬一郎（12期D）、滝沢功忠（14期C）、井上芙美代（15期G）、永山加秀（21期D）、安達陽一（40期E）、小森豊（43期F）

高千穂産業株式会社  
代表取締役

10期A **若尾迪治**

〒114-0014 北区田端3-15-3-106  
(会) Tel. 03-3822-1421  
(自) Tel. 03-3827-3200

一ッ橋印刷株式会社  
代表取締役

四期C **菊池達長**

会社 〒135-0033 江東区深川2-4-11  
自宅 〒237-0066 横須賀市湘南鷹取6-21-10  
Tel. 0468-66-1493

山岸税理士事務所  
税理士

四期E **山岸英二郎**

事務所 〒247-0053 鎌倉市今泉台6-20-2  
Tel. 0467-45-8033

コニカ総合サービス株式会社  
代表取締役社長

12期C **日比野繁雄**

ISO9002 認証取得  
「人材派遣業、  
旅行業、保険業、  
不動産業に関わ  
るサービス提供  
から付帯サービ  
スまで」

〒160-0022  
東京都新宿区新宿1-7-1 新宿171ビル4階  
TEL. 03-3356-8961 専用内線  
FAX. 03-3356-8311 61-5295  
E-mail: s.hibino@konica-kss.co.jp

経営企画、経営問題のご相談に応じます  
マネジメント・プログラム・ディレクター

12期D **滝谷敬一郎**

ティー・エム・エス・インターナショナル  
滝谷国際経営事務所長

〒101-0051 千代田区神田神保町3-10 宝永ビル7階  
Tel. & Fax. 03-3239-6561 e-mail takitani@aol.com

大橋特許事務所  
弁理士

17期E **大橋邦彦**

〒113-0033 文京区本郷5-1-16  
NP-IIビル11階  
事務所 Tel. 03-3814-5921  
自宅 Tel. 03-3957-1533

あさひ銀行  
グループ

あなたの夢に具体的  
I SUPPORT YOUR DREAM



あさひ銀プロパティ株式会社  
不動産調査 第一部長

12期C **榎木正義**  
(中小企業診断士、宅地建物取引主任者)

Tel (勤) 048-883-6971 (自) 042-942-8124

スペイン王立舞踊演劇高等芸術学院  
(コンセルバトリオ・デ・マドリー)公認師範

21期G **小林伴子**

スタジオ  
〒171-0033 豊島区高田3-13-8  
ヨシミビルB2  
Tel & FAX 03-3980-5658

宗家 松本幸四郎  
家元 松本 錦升 (市川染五郎)  
日本舞踊 松本流理事

12期F **松本幸慧**  
山田(小日向)百合子

自宅・稽古場 〒181-0005 三鷹市中原1-6-15  
Tel. 03-3309-5887  
横浜教室 横浜市南区井土ヶ谷町35  
Tel. 045-721-5626



太田 治氏 (24期H) が企画・運営

松下 功氏 (22期D) が指揮・作曲

### 文京区民管弦楽団・合唱団 ドイツに

5月初旬「文京区民オーケストラ」と合唱団「文京シティ・コア」のメンバー約百三十人はドイツで演奏会を開いた。

「文京区民オーケストラ」は平成5年 太田治氏(文京区職員 24期H)が中心になってつくった。音楽好きの太田氏は、すでにほとんどの区にあったオーケストラを文京区につくりたいと思った。太田氏は平成2年よりチェロを習い始めた。それから仲間を集めオーケストラの設立にこぎつけた。初めは30人ほどだったが、現在は高校生・社会人・主婦たち約90人が集まり毎週日曜日に文京区立茗台生涯学習館で練習をしている。

合唱団「文京シティ・コア」は文京区の合唱講習会で学んだ人たちが中心になり、7年前に発足した。メンバーは約80人で、文京高校で教鞭をとられた岩田浩司先生(生物 昭和42年〜56年勤務)もメンバーになっております。

5月の演奏会はまず1日と2日に文京区の姉妹都市ドイツのカイザースラウテルン市(フランクフルトの南西約百二十キロ)で、4日にパッサウ市(オーストリアとの国境に近い)で行われ、いずれも満席全員総立ちの拍手で熱烈な歓迎を受けた。

この公演の指揮・指導はアジア作曲家連盟会長の松下功氏(22期D)があたった。この公演ではベートーヴェンの「第九」のほか、日本とドイツの民謡などを演奏したが、特に松下氏が作曲した津軽三味線を加えたオリジナル協奏曲は大好評を博した。

太田氏は「ドイツと日本で、言葉の壁はあるけれど、音楽という共通の言葉で交流できて良かった」と語っている。

(H 12・3・12朝日新聞の予告記事をもとに、太田氏と松下氏より取材)

株式会社 末商会  
(出光ガソリン・貸ビル・自動車販売整備)  
専務取締役  
一期B **末 正明** (市三会会長)  
本社 〒112-0004 文京区後楽2-6-1  
Tel. 03-3811-0755  
Fax. 03-3815-7818  
飯田橋 Tel. 03-3269-0257 神保町 Tel. 03-3261-5111

一期B **川 上 光 男**

〒114-0024 北区西ヶ原1-30-1  
西ヶ原ペアシティ201号  
Tel. 03-3915-4665  
Fax. 03-3915-4650

二期A **樋 口 良 雄**

〒112-0011 文京区千石1-24-11  
Tel. 03-3942-0450

講談師 **神 田 甲 陽**

(平成元年山陽師匠より真打ち認可)  
サラリーマン講談と名打って全く新しいジャンルの文学講談を確立する。  
「忠臣蔵に見る組織と人間」など  
3期B **末 利光** Tel. 055-253-8772

株式会社 トキメック 情報システムズ  
営業部長

2期C **横 澤 靖 夫**

〒144-0052 大田区蒲田5-44-14 (佐藤ビル)  
Tel. 03-3731-9841  
Fax. 03-3735-8310

有限会社 フェアリーハウス  
(妖精の家)  
コーヒー・ウイスキー&レストラン  
代表取締役

三期E **小野田 孝**

〒114-0024 北区西ヶ原4-61-11  
Tel. 店 03-3949-0404  
Tel. 自宅 03-3910-1434

株式会社 齊藤商店 (精肉・食品卸)  
代表取締役

29期F **齊 藤 智 夫**

〒112-0001 文京区白山5-1-15  
Tel. 03-3815-5771  
Fax. 03-3816-2981  
Tel. 03-3815-0029

写真感光材料工業会  
常務理事

12期C **杉 本 安 弘**

(勤) 〒102-0082 千代田区一番町25  
J C I I ビル  
(自) 〒174-0051 板橋区小豆沢4-11-3  
Tel & FAX 03-3966-6056

**TAS** **GOOD SPEED ALWAYS**  
いつもあなたにいい旅を  
東亜エアースーパース株式会社  
代表取締役社長

12期F **瀬 戸 襄**

〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-5-1  
JAS MIビル6F  
TEL (03) 5756-8700 FAX (03) 5756-8716  
日本エアシステム 座席予約・案内  
国内線 (03) 5457-5566 国際線 (03) 3699-5551  
国内線 0120-5-11283 国際線 0120-7-11283



## 2 期会

1月28日開催。代表に長縄源太郎氏(B組)を選出  
10月7日母校祝賀会後「卒業50周年」同期会を

本年の2期会は1月28日(金) 池袋「カンポヘルス東京」で開催  
した。22名が参加した。

2期会は過去5年間、河野一郎代表(A組)、横澤靖夫実行委員  
長(C組)で活動を続けてきたが、河野代表より①代表の交代  
と②実行委員長の廃止が提案され、同氏より推薦を受けた長縄源  
太郎氏(2期B)が世話人代表として承認された。

なお事務局は、従来どうり清水一彦氏(A組・事務局担当)と  
森理氏(A組・会計担当)が行うこととなった。このほか2期会  
の監事複数制の採択と20名の世話人を選出した。

新執行部は創立60周年祝賀会行事に協賛し、併せて卒業50周年  
の節目にも当るので、10月7日祝賀会終了後(2時30分)「ベル  
クラシックホテル2階」で「卒業50周年記念祝賀会」を開催する  
と発表した。

このほか、来年は同好の志を集め、都内の史蹟の散策、希望が  
あれば一泊旅行、有志によるゴルフコンペ・麻雀大会なども開催  
する企画をもっている。

なお「2期Aの会」は明年1月26日(金)、恒例の新年会を開催する。

## 12期会

### 卒業40周年を機に初の同期会

4月16日 大塚「ベルクラシック」で

12期はクラス会・グループ会(クラスの中の仲の良い10人程度  
の集り)が行われ、同期会開催希望の声は少なかった。

10年10月の「同窓生の集い」のあとB組以外の5組12人が二次  
会に行った折、「同期会を開こう」という話になり、卒業40周年  
でミレニアムである二十年春に開くことにした。

実際には昨年10月の「集い」終了後、各組有志が集まり、日程  
・場所・実施方法などを決め、その後毎月一度の実行委員会を開  
催した。

4月16日(日)母校創立60周年行事の行われる「ベルクラシック」  
で先行実施。11時30分、田中修一司会(F組)が開会を宣し、杉  
本安弘実行委員代表(C組)が挨拶。特に「旧交を暖めるだけで  
なく、人生八十年時代、新たな友情を育てよう」とアピール。三  
年間担任をされた金指昇先生(物理 昭和25〜38年勤務)の乾杯  
の発声で開宴。先生5名と12期生77名(当初参加予定90名、ドタ  
キャンで急減)にとってはあつという間の二時間だった。滝谷敬  
一郎氏(D組)の中メで再会を約した。会費八千円で実施したた

## 文京高校の公開講座のお知らせ

◆あなたの足で東京探検をしてみませんか。

講座名 **東京たんけんータウンウォッチング PART[VI]**

会 場	講義(文京高校)・見学(都内)
学 校 の 住 所	〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨1-1-5
電 話 ・ F A X	T E L : 03-3910-8231 F A X : 03-3915-9886
実 施 日 時	期 間 平成12年10月14日~12年12月3日(全5日間) 実施日・時間 10月14日(土)10:00~12:30、10月22日(日)10:00~12:30、 11月11日(土)9:30~13:30、11月23日(祝)*10:00~13:00、 12月3日(日)9:00~12:00 *は現地見学を予定
実 施 場 所	文京高等学校および都内見学
講 師	杉岡 道夫先生(文京高校教諭)、大西貴之(助手)
対 象 ・ 定 員	都内在住者 40名
申込方法・期限等	往復葉書に、講座名・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入し、 9月15日~10月4日(必着)までに学校へ申し込む。申込多数の場合は、抽選。
費 用	2200円(受講料1500円+交通費・入館料・保険700円)
講 座 の 概 要	メディアでしか知らない「東京」ーここを足を使って歩きます。あなたの知らないT O K Y O を発見します。10月14日東京の自然誌MAP。22日「都電」を歩く。11月11日東京の社会史地 図。23日「ウォーターフロント」たんけん。12月3日まちあるきコースをつくる。



め、ドタキャンで赤字を覚悟したが、会計担当の棚木正義氏（C組）の銀行マンとしての才能発揮により、二百余円の黒字決算となる。

## 7 期会

五輪年に開催、第四回は5月21日

国際文化会館で、同期生74名と先生7名が出席

平成12年5月21日(日) 前日の大雨が嘘のような快晴のもと、第四回七期同期会が、六本木の国際文化会館（旧三菱・岩崎小弥太郎邸跡）にて開催しました。当日の参加者74名・招待先生7名をお迎えして4年振りの同期生の集まりで、庭園のある会場のため各々記念撮影や、時間の許すかぎりの語らい、先生お一人一人のご祝辞を頂き、アトラクションのビンゴ・ゲーム、還暦うん年前に過ぎ馬齢を重ねたる集まりでありましたが、大いに飲み多いに喰い酒・料理とも追加する旺盛さでありました。

ファイナーレは同期生全員「今日の日はさようなら」を熱唱？し、4年後のオンラインピックの年に開催することを確認し、別れを惜しみつつ散会しましたが、そのあと各クラスとも三々五々各々場所を得て、別れがたく二次会・三次会と繰り出したとの事です。蛇足ですが、七期同期会は、昭和63年10月30日を第一回開催としてオンラインピックの開催年に開催することに決めています。（4年目ごと）

回数	開催日	場所	参加同期生数	先生
1	昭和63年10月30日	銀座・日航ホテル	107名	12名
2	平成4年6月14日	銀座アスターお茶の水賓館	90名	10名
3	平成8年7月14日	新宿・ホテルセンチュリーハイアット	95名	10名
4	平成12年5月21日	六本木・国際文化会館	74名	7名

（7期A 山添忠親氏より）

## 11期会

母校と同一齢・10月7日(土) 祝賀会会場で開催

同期会を動機に動悸

自慢にはならないが、たった一度、屋形舟を仕立てて夜の品川沖へ出たこと以外、旅行・観劇・鑑賞会の類は一つ企画したことがない。とここまで書くと、いかにもいい加減で、ずぼらな世話役と思われそうである。

楽しみは自ら求めよ。動かなければ何も起こらない。同期の者が一堂に会して共に楽しくひと時を過ごす。このやっかいな命題に沿うべく、世話役は誠心誠意準備する。十一期の会は長年この考え方で続けて来た。

さて、本年はというと、「還暦を迎える年、何か特別な企画を」と考えていた。そんな折、母校創立六十周年の情報を得た。仲間

同志が互に還暦を祝い合ったところで面白くない。母校の祝賀会会場での同期会はどうだろう。

幸い同窓会には絶大なご理解を頂き、同窓会枠の中から三分の一を分けていただけだ。お蔭で母校に対し創立六十周年の祝意を表わすことも出来、それを以って本年の企画にすることも共に出来た。十一期の会は、当面前述の考え方を変えない。先ずはお出で下さい。きっと今迄とは違う出会い・触れ合いが得られ、必ず新たなときめきが生まれるでしょう。楽しむのは、あなたご自身。

（11期B 吉川典紀氏より）

## 旧四期 新1期会

10月7日(土) 午後5時

大塚駅北口 「川金」で

旧四期・新1期会は毎年開催しているが、平成10年から開催日を「同窓生の集い」と同日にした。「集い」終了後の午後5時より開催する。本年は「創立60周年祝賀会」終了後開催する。

## 提 案

「創立60年記念誌」を編集して  
記録を残しましょう！

杉本 安弘（12期C）

創立60周年記念誌の編集に携わって次の事を感じた。

- 1、「40年誌」「50年誌」もそのもとは「紫筍」である。毎年発行の「紫筍」の記事が発展して項目がおきたり、発生した年月日が確認される。
- 2、戦争中、使用した背囊・生徒手帳等は50周年の時、母校に寄贈され校長室のガラスケースに納まっている。
- 3、今号の「紫筍」編集でも、菊池達長先輩は昭和22年の試合のラインナップ・攻守の内容を記憶されていた。
- 4、戦後も元町小学校期の記録は少ない。
- 5、学園紛争についても、偶々当時生徒であった、渡辺曜氏（23羽H）、飯沼美雄氏（23期C）、椿光弘氏（24期H）らが母校の教師になったので発掘できた。仕掛けた方の声も記録したかった。

【お願い事項】1、文京在学当時のものを整理される時は、母校・同窓会に寄贈して下さい。

2、御自身で、またはクラス・同期・クラブOB会で自分らのいた頃の記憶を記録として残して下さい。一部を同窓会宛、寄贈願います。



〈校史の一コマ〉 ⑥ 昭和22年中等学校野球 東京大会

準々決勝で、慶応商工1-0豊島中で惜敗

安打数では我校7に対し慶応2  
3試合で失点はこの1点のみ

本年夏の甲子園大会予選で母校は安田学園に惜敗、ベスト16と健闘したが、50年以上前、もしかしたら甲子園に出場できたかとも思う一瞬があつた。

決勝

慶応商工 5-3 高師付中

当時の朝日新聞を閲覧に国会図書館に出かけた。当時の新聞は朝刊のみ。それも表裏の二ページ建。裏面中段にスコアだけ出していた。(プロ野球も同じ)

東京大会の出場校は35校。よって一回戦は三試合のみ、我校は対戦なし。今をときめく帝京が一回戦で敗退。以下我校のスコアを追ってみる。(当時の校名は「都立豊島中」)

昭和22年7月24日 二回戦(明大球場)  
豊島中 0 0 6 0 2 0 0 1 1  
京橋化工 0 0 0 0 0 0 0 0 0  
7月25日 三回戦(東大球場)  
豊島中 0 0 1 0 0 0 0 1 0  
九段中 0 0 0 0 0 0 0 0 0  
7月27日 準々決勝(明大球場)  
慶応商工 0 0 0 0 0 0 1 0 0  
豊島中 0 0 0 0 0 0 0 0 0  
その他の準々決勝

都一中 6-2 日大三中

青学中 2-1 明治中

高師付中 6-2 日大二中

準決勝

慶応商工 1-0 都一中

高師付中 4-2 青学中

「当時の打順を記憶している」という菊池達長氏(旧四期C)を訪ねた。菊池先輩は下表のオーダー表をすらすらと書き上げた。次のような説明をして下さった。

- 1、投手は四人いた。主戦は伊藤で球威がある。二番手が務台でコントロール良し。(父が後に読売新聞の社長になった)。三番手が四年生の岡村で変化球を投げた。四番手が古沢で球威あれどあれ球を投げた。
- 2、二回戦は務台・伊藤・古沢の継投で完封三回戦は務台が完封
- 3、準々決勝 我校は次の3回の得点機に決定打出す零敗した。
- 4、四回裏 二死一・二塁で務台センチ前にヒット。二塁走者岡村、敵の好返球に(足が遅く)本塁上で憤死。
- 5、六回裏一死後、石原三塁打。後続つづかず。
- 6、九回裏原田ヒット盗塁し二塁に行くが後続つづかず。
- 7、大塚駅近くの帝都ゴムの奥田氏(立教OBで、のち毎日↓近鉄でプロ選手として活躍)が教えて下さり、当時貴重だったボールをもらった。

たボールをもらった。当時三年の鈴木義兄の吉村氏(早大OB、金港で活躍)からもルール、サインの出し方など学ぶ。

四年の黒沢の父は慶応の捕手だった。監督は小室陽一氏(三期E)で前年に野球部を作り、エースピッチャーで、22年3月卒業、この時は日本医大予科一年生。

6、奥田校長は野球部は金がかかる為か大変厳しかったので、矢野・牧・尾形(投手)・菊池(捕手)で軟式野球部をつくり、予算は全て硬式野球部にまわしていた。

7、現在運動場のある都電線路側に芋畑をつくり、「野球部員は無制限に食べてよし」で食糧不足を耐えた。

8、(最後に声を落して)練習試合でも敗けたことはなかった。前年優勝した高師付中(現、筑波大付高)はマークしていたが、まさか慶応商工に敗けるなんて考えてもいなかった。

準々決勝戦オーダー (菊池氏の記憶による)

氏名	卒業期	現職(同窓会名簿による)
(左)古沢一晃(5年)	四A	—
(遊)岡村康雄(4年)	?	?
(投)伊藤 武(5年)	四B中大に	S62 逝去
(三)務台良夫(5年)	四B早大に	千代田洋紙(株)社長
(一)岡崎英夫(5年)	四B早大に	H8 逝去
(捕)石原琢也(5年)	1A	八重州印刷(株)社長
(二)木崎 稔(5年)	四B	(行方不明)
(中)谷川潤太郎(4年)	2A	—
(右)原田克巳(5年)	四A早大に	S47 逝去
(補)伊藤勝弘(5年)	1A	逝去
矢野 堯(5年)	四A	H8 逝去
牧 孝昌(5年)	四A	逝去
菊池達長(5年)	四C	一ツ橋印刷(株)社長
尾形悦郎(4年)	2D東大に	癌研究会付属病院院長
黒沢易彦(4年)	2D	—
鈴木公明(3年)	3D	—
監督小室陽一(卒業直後)	三E	産婦人科医師

(注) 卒業期、漢数字は旧制中卒、洋数字は新制高卒



## インターネットで同窓会「この指とまれ」現在300名を早く500名に

Q：会合が終って、2次会だけど、このメンバーだと最近のインターネットの話をしない？

A：インターネットは仕事に不可欠だね。自分のホームページをつくれたけれど、確かに、メールアドレスのない人は少なくなったし、ホームページを持たない人は「ホームレス」と呼ばれる時代ですね。

Q：携帯電話の登録も5千万件を越えたそうだし、iモードの携帯電話では、メールもブラウザも閲覧できるようになったしね。

A：ホームページを開設して自分の情報を日本だけでなく全世界に提供できるメリットを痛感するね。

Q：つまり、自己実現の手段だね。

A：インターネットの恩恵はビジネスばかりではないね。音楽会や航空券の予約、買い物、株の取引、ホームエレクトロニクスまで、個人にとっても「何でもござれ！」の時代になった。

Q：同窓会のホームページはどうか。

A：日本には小学校から大学まで全国で5万校、130万人を越えるウェブ同窓会「この指とまれ」プロジェクト（注）があるとは、今年の「紫筍」（12ページ）の滝沢さん（14期C）の話だね。登録者数は、大学では早稲田が3千人、高校では桐蔭が1千人でトップだけど、文京高校も3百人、活発な方ですね。

Q：それにしても、君にメールを送っても見えないね。

A：変なメールが来るからね。しかし、デジタル・デバイドと言って、インターネットを使えない人の問題が大きくなる兆しだよ。手書きのファクシミリ

が来るとぞっとするね。

Q：アナログの文書は保存も編集もできないから、受け取る側に迷惑だね。生産性を妨げる原因を作っていることに気付かない人が多いんだ。ところで、同窓会の運営や「紫筍」の編集も、まだ、アナログ的だと思わない？

A：我々だけが飛躍してしまったのだろうか。デジタル人間になるには、ブラインドタッチで、1秒間に2～3文字を間違えないで打つくらいの修業が必要だからね。とくに日本人には辛いね。

Q：それにしても、母校の場合、インターネットでも先輩がとくに元気だね。

A：母校のインターネット同窓会では、何と、10期生が男女20名で毎月句会を開いていると掲示板に出ていたよ。10期と言えは60歳ですよ。若者の方が負けてしまうね。

Q：静谷同窓会長自身もパソコンを導入したり、「IT革命」に関する本を読まれている。

A：尊敬するね。さて、今日の結論は、母校のインターネット仲間を早く5百人にすることだね。

Q：母校は、野球、ブラバン、校歌祭で大活躍だが、これなら、インターネットでもすぐトップになるね。

（注）「この指とまれ」について

10年前、長崎市に発足したベンチャー。本年2月株式会社に。資本金2億6千万円余の民間企業に成長。スポンサーはNTTグループなど。

<http://yubitoma.sphere.ne.jp/tomare>



## 卒業生進路状況

### 1. 12年3月卒業生(52期)の進路

	区 分	男子	女子	計
進 学	4年制大学	51	48	99
	短期大学	0	37	37
	専門学校	20	33	53
	計	71	118	189
就 職	公務員	4	0	4
	民間企業	3	1	4
	計	7	1	8
未定(浪人)		64	23	87
計		144	142	286

本年度の特徴は

- 1) 4年制大学への進学が99名と全体の約35% (昨年34%)。現役で慶応大学と東京学芸大学に合格者が出ました。
- 2) 指定校推薦の大学が増えました。しかし希望者は少なくなっています。理由は一般入試の合格率が高くなっているため、入学が義務づけられる指定校はここ数年避けられつつあります。
- 3) 短大進学者は37名と例年より多数 (昨年25名)。学科は栄養・家政、看護・医療、保育系がほとんどで、専門学校と競合し、短大入試が易化した結果と思われる。
- 4) 専門学校は53名とや、減少 (昨年62名)。その中では美容師が人気上昇している。

### 2. 学校別

校名の右数字は現役と浪人の合計数です。

#### 1) 四年制大学

##### (1) 国公立大学

(国立)	
東京学芸大学	1
埼玉大学	1
岡山大学	1
(公立)	
都留文科大学	1
国公立大学合計	4

#### (2) 私立大学

青山学院大学	1
亜細亜大学	7
大阪芸術大学	1
学習院大学	1
学習院女子大学	1
関東学院大学	2
神田外語大学	1
神奈川大学	1
神奈川工科大学	4
北里大学	3
京都産業大学	1
共立女子大学	3
共立薬科大学	1
杏林大学	1
慶應義塾大学	2
国立音楽大学	1
駒沢大学	9
工学院大学	2
国学院大学	1
国際武道大学	1
国士舘大学	3
埼玉工業大学	2
札幌学院大学	2
十文字学園	1
淑徳大学	2
女子栄養大学	2
尚美学園	1
湘南工科大学	1
上智大学	1
城西大学	2
駿河台大学	2
成城大学	2
成蹊大学	7
清泉女子大学	1
聖学院大学	1
聖徳大学	2
専修大学	9
創価大学	1
多摩美術大学	1
大正大学	2
大東文化大学	17

高千穂商科大学	1
拓殖大学	5
千葉工業大学	1
千葉商科大学	2
中央大学	6
中央学院大学	1
中京女子大学	1
帝京大学	4
帝京平成大学	1
東海大学	9
東京家政大学	3
東京基督教大学	1
東京経済大学	3
東京工科大学	3
東京工芸大学	2
東京国際大学	9
東京女子大学	1
東京女子医科大学	1
東京女子体育大学	2
東京情報大学	1
東京造形大学	1
東京電機大学	2
東京農業大学	2
東京薬科大学	1
東京理科大学	3
東邦大学	2
東洋大学	37
獨協大学	2
日本大学	26
日本社会事業大学	2
日本獣医畜産大学	1
日本女子体育大学	2
日本体育大学	1
日本福祉大学	1
文化女子大学	2
文京女子大学	5
文教大学	3
法政大学	8
武蔵大学	5
武蔵工業大学	1
明治大学	8
明治学院大学	10

明星大学	2
酪農学園大学	1
立教大学	2
立正大学	6
早稲田大学	3
私立大学合計	302

四年制大学合計	306
---------	-----

#### 2) 短期大学

##### (1) 国公立短期大学

(国立)	
筑波大学医科技術	1
(公立)	
千葉県衛生大学	1
埼玉県立大学	1
横浜市立大学看護	1
国公立短大合計	4

##### (2) 私立短期大学

青山学院女子短大	1
亜細亜大学短大	2
跡見学園女子大学短大	3
大妻女子大学短大	7
共立女子短大	4
慶應義塾看護短大	1
国際学院埼玉短大	1
女子栄養短大	1
聖徳大学短大	4
聖徳栄養短大	1
創価女子短大	1
帝京平成短大	1
東海大学短大	1
東京家政大学短大	3
東洋大学短大	2
東洋女子短大	1
文化女子短大	2
文京女子短大	2
武蔵丘短大	1
明治大学短大	1
目白学園女子短大	1
私立短大合計	41
短期大学合計	45



奨学金 協力者 (1口 5,000円)

平成11年8月~12年7月

(卒期の漢数字は旧制中学卒, 洋数字は高校卒です。)

10口	静谷 晴夫	四B	1口	後藤正八郎	三E
	宮川美知子	25C		小室 陽一	三E
6口	斎藤 和子	13F		新倉 和夫	三E
2口	坪田 譲司	一B		高橋善一郎	2A
	柳澤 融	一C		森 理	2A
	木村 欽一	二A		長縄源太郎	2B
	狩野 幸英	三E		尾形 悦郎	2D
	秋谷栄之助	四A		椎橋 章二	6A
	河野 進	1AB		清野 公夫	6B
	清水 一彦	2A		多田 實	6B
	太田 往男	5B		小林 順子	6C
	高柳 隆一	5D		大塚 紀夫	10C
	梅澤 隆子	8A		藤崎 可雄	10D
	梶本 伸一	8D		園部 禮子	12E
	及川 知郎	10E		高木 元道	14A
	内山 盛雄	11A		石下 勝彦	16B
	大柳 良伸	11A		大向 親江	17F
	三井 徳子	11F		田中 道子	19F
	征矢 昌之	26C		鈴木 靖彦	24C
1口	八木 俊雄	一C		伊関 明子	25D
	時國 匡夫	二E		丹羽 文子	51A
	篠原 莊輔	三C			

平成12年3月卒業生(第52期)のうち, 学校側で選んだ48名に対し, 図書券(1万円分)を贈りました。

同窓会活動にご協力を!

同窓会は市立三中・豊島中・文京高校で学んだ者たちの会です。「同窓会」を再認識して下さい。利害を離れた異業種交流の場であり、先輩の生き方を知る場となるでしょう。そして新たな友情が生まれる場となるでしょう。協力の仕方としては次の方法があります。

1. 同窓会の運営に協力しよう。……毎年「名簿」を更新し、会報「紫筍」を発行し、「同窓生の集い」(本年は周年行事のためなし)を開催しております。新企画案(例「指とま」だけでなく「文京のホームページ」の作成)も役員会で承認されれば予算化も可能です。
2. 資金的協力をお願いします。このページの同窓会運営協賛金や奨学金の拠出です。「紫筍」同封の郵便振込をご活用下さい。
3. 名刺広告のお願い。1コマ1万円をお願いしておりますが、旧制(漢数字)の方は70歳以上になりました。40~50歳代の若い方々の応募をお願いします。同窓会宛郵便でご一報下さい。

同窓会運営協賛金等

平成11年8月~12年7月

払込票の「その他」でのご送金, 払込票のどの項にも○印のないご送金, 寄付・祝儀としていただいた分などを含みます。

11万円	石井 禎郎	9F	原田雄一郎	14E	
静谷 晴夫	四B	滝谷敬一郎	12D	那須 妙子	17A
		園部 禮子	12E	落合レイ子	17E
5万円	高木 元道	14A	中島はるみ	23H	
宮川美知子	25C	菊地 賢三	16G	鈴木 靖彦	24C
		持永 和明	23C	羽場 弘明	27C
1万円	金山 誠吾	26A	窪田 仁志	30G	
小倉 恒雄	一B	篠田 直之	26A	小森 豊	43E
柳澤 融	一C	山中 猛	26A	丹羽 文子	51A
田原 英雄	二D	山中 一江	26A		
山下 義智	二E	鴨田由利子	27G	3千円未満	
秋谷栄之助	四A	市三会		末 正明	一B
清水 一彦	2A	3千円		八木 俊雄	一C
榎本 幸三	4E	渡辺 元	一A	土屋 英男	一D
梶本 伸一	8D	島田 愼平	三A	原 孝雄	二A
内山 盛雄	11A	大久保 襄	三C	樋口 良雄	二A
斎藤 和子	13F	篠原 莊輔	三C	中尾 充宏	7E
猪瀬 敏明	14B	菊地 堯	四C	八木 章	9D
征矢 昌之	26C	橋本 茂	四C	吉川 典紀	11B
6千円	森 理	2A	堀切 貞男	17F	
藤ヶ谷敏明	三C	尾形 悦郎	2D	吉田 靖子	18H
5千円	川本 幹雄	4A	梶野 茂男	19A	
松浦 桂子先生		保坂 寿一	6C	荒木ラン子	19F
堀口 壬也	二B	小串 玲子	7B	依田 実	21A
田村 嘉男	二E	渡辺 勝久	9C	伊関 明子	25D
小室 陽一	三E	木村 雄三	10B	宮崎 茂幸	34I
新倉 和夫	三E	関根 五男	10D	有沢 みき	40F
望月 康男	4E	三井 徳子	11F	藤原 佳奈	45B
小林 順子	6C	上田 雅芳	13F	52期生積立金より	
中林 晴雄	7A	岡田 善行	14B		



編集後記

母校は創立60周年。卒業生も二万人を超えた。素直に祝おう！▼今年（32期I）の話題は、高校野球。ベスト8に今一歩。平岩監督（32期I）の指導力と選手達の熱意に感動した。既に新チームは夏休みも日没まで練習▼ふと四十数年前の在校時を思い出す。図書館は午後5時以降書庫を閉じ9時迄自習室に。「四当五落」「一浪（ヒトナミ）」の時代、かなりの数の同窓生が国立大に現役合格した▼53年前の夏、野球部はベスト8に。恐るべき菊池達長氏（旧四期C）の記憶力。「朝日」の記事と菊池先輩の記憶で昭和22年夏を誌上再現▼そごう・雪印・三菱自工と経営の倫理性が問われる事件が続発。今回の直撃

相手は日本公認会計士協会・会長を3年間勤められた高橋善一郎氏（2期A）▼昨年に続き矢島稔氏（3期E）の登場。NHK人間講座で拝聴すると、「昆虫少年」そのまゝ。しかも楽しい授業。素晴らしい生き方だ▼30歳以下の若い同窓生の参加は校歌祭とネット同窓会。若者の柔軟な適応力とシニアの知恵をどう結合するかがカギだ▼学校の編集作業に心配りの印刷会社感謝申し上げる▼21世紀の母校の発展と同窓諸兄弟の活躍を祈りつつ。

（杉本安弘）

平成12年度予算案

〔平成12年4月1日～平成13年3月31日〕

会長 静谷晴夫（四期B）

〔財産目録〕	
〔預金合計〕	42,014,943円
基本財産	
信託預金・定額貯金等(据置き)	31,805,585
奨学基金	
(据置き)	6,757,524
会館建設基金	
(据置き)	3,451,834

〔収入合計〕	
前年度繰越金	3,702,912
入会金(終身会費)	
(16,500円×286名)	4,719,000
預金利息	60,000
賛助金・奨学金・運営協賛金等	1,200,000
〔支出合計〕	
名簿発行費	
400冊・枚葉(428組)	1,900,000
会報(紫筍)発行費	
印刷・発送費・郵送料・振込書・封筒他	2,500,000
奨学金	
図書券(10,000円×50名)	500,000
母校後援費	
部活動・進路指導等	150,000
校歌祭後援費	120,000
慶弔費	150,000
幹事会費	
交通費・飲物代	50,000
運営費	
通信・交通・記録費・用品代等	350,000
60周年記念行事協賛金	2,000,000
予備費	500,000
〔繰越金〕	1,461,912円

卒業クラスの名簿の空白部分を埋めましょう。  
また誤り・変更がある場合も同窓会宛、葉書または封書で連絡いたしましょう。  
同窓生一人ひとりの小さな心づかい・行動が同窓会活動の基本です。  
同窓会への連絡は、  
〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨1-1-5  
東京都立文京高等学校 同窓会  
宛郵送にてお願いいたします。(電話不可)

平成11年度会計報告

〔平成11年4月1日～平成12年3月31日〕

会計担当 太田敏夫（3期A）

〔財産目録〕	
〔預金合計〕	42,014,943円
基本財産	
信託預金・定額郵便貯金等	31,805,585
奨学基金	
含む累積利息	6,757,524
会館建設基金	
含む累積利息	3,451,834
〔物品〕	
金庫2・手提げ金庫1・ストーブ1・	
書庫4・机2・椅子1・カメラ3・	
三脚1・ワープロ(シャープ書院)3	

〔収入合計〕	
前年度繰越金	3,322,429
入会金(終身会費)	
(16,000円×286名-735円)	4,575,265
預金利息	61,149
賛助金・奨学金・運営協賛金等	1,330,100
同窓生の集い会費等	
会費(3,000円×69名)・寄付・祝儀	327,000
〔支出合計〕	
名簿発行費	
400冊・枚葉(421組)	1,827,550
会報(紫筍)発行費	
印刷・発送費・郵送料・振込書・封筒他	2,416,491
奨学金	
図書券(10,000円×48名)	480,000
母校後援費	113,812
同窓生の集い開催直接費	382,485
校歌祭後援費	120,630
慶弔費	0
幹事会費	
通信・交通費・飲物代	195,032
運営費	
通信・交通・記録費・用品代等	377,031
予備費	0
〔積立金〕	0
〔繰越金〕	3,702,912円

平成12年4月5日 会計監査

監査の結果正確であることを認証します。

八木 俊雄（一期C） 印

河野 一郎（二期A） 印





『紫笥』

第43号・2000年

発行・平成12年9月10日

発行者・東京都立文京高等学校同窓会『紫笥』編集委員会

〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨一丁目一番五号 東京都立文京高等学校内

印刷／シミズ印刷